

全国小売酒販組合中央会ホームページ

http://ajlma.or.jp/

全国に広がる

「エコ酒屋」ネット

ecoがしきりに叫ばれる中、酒販店ならではのecoを取材した。取材先は読者もよく御存じの『集めて使うリサイクル協会』エコ酒屋を提唱する団体である。

「エコ酒屋」とは、酒パックの回収を行って

いるお酒屋さんのこと。7つの小売酒販組合、全国小売酒販青年協議会の協力を得て、350店以上のエコ酒屋が「町のリサイクルステーション」として登録していただいています。

酒パックの多くは、内側にアルミが付いているため自治体ではほとんど燃えるごみとして処理されています。ゴミ減量を図りたい自治体や環境意識の高い市民にこたえる仕組みが無い中、昔からビンを含め資源の再利用・有効利用を進めてきた酒販店が新しい役割を担って活動を始めました。この取り組みによって「お店の知名度が上がった」「お客さんとのコミュニケーションが増えた」「環境保全に貢献している」という誇りが持てた」といった声も上がっています。

また、製紙業者や酒造メーカーからなる酒パツクリサイクル促進協議会を立上げ、全国小売酒販組合中央会、全国小売酒販青年協議会へも出席頂き、ご意見を頂いています。

エコ酒屋登録店舗数

353店

2009年7月31日現在



費用は一切かかりません。回収BOXなどは無料で提供します。エコ酒屋の運営は、特定非営利活動法人集めて使うリサイクル協会が行っています。お問い合わせいただければ登録用紙や説明書類をお送りします。登録後は、回収BOXやお客様への啓発チラシ等が一定量送られてきます。その日から活動可能です。酒パックはお客様に洗って開いて持ってきてもらいます。

登録料等の費用は？

費用は一切かかりません。回収BOXなどは無料で提供します。

最初はなかなか集まらないで

まよが、徐々にエコ酒屋活動が浸透してくると協力者が増えてきます。

また、適宜お客様に配布する、販促用グッズ（メモ帳貯金箱等）も

提供しております。組合で地域ぐるみ展開しているエリアでは、広報誌などで紹介してくれる自治体もあります。



エコ酒屋が集めた

酒パックはどうすればいい？ 一定量たまったら、お店の宅配業者を使ってこちらの指定する製

紙工場に、宅配便でお送りください。トイレットペーパーやティッシュペーパーの原料として生かされます。お送り頂く際の配送料はエコ酒屋さんの申告により、後日当会がお支払いさせていただきます。

集まった酒パックは、当会が責任を持ってリサイクルします。また、近隣に手漉きのがきや名刺等を作っている障害者作業所があるところでは、そこが定期的に回収して原料として活用しています。酒パツクリサイクル

促進協議会とは？

先ほど小売酒販組合中央会からご意見を頂いていると紹介しました「酒パツクリサイクル促進協議会」は、酒パックに関わる事業者約30社が集まり、主体的に酒パツクリサイクルに取り組むべく活動を始めました。主要な酒造メーカーが、ほとんど参加している酒パツクリサイクル促進協議会では、街のリサイクルステーション「エコ酒屋」の活動に大きな期待を持っており、興味を持たれた方は是非ご連絡ください。

特定非営利活動法人

集めて使うリサイクル協会

06-6209-7155